

「子どもゆめ基金」の助成活動

しまなみ海の楽校

2011年8月17日～20日。生口島・瀬戸田地区でしまおこしに取り組んでおられるNPO法人「せとだ港房」「あーねこーね塾」にもご助力をいただきました。



瀬戸田港

子ども自転車教室 2011.PART-1・2

2011年10月29日(西淡路小学校)・2012年3月10日(啓発小学校)の2回実施。

●第1部「子ども自転車メンテナンス教室」サイクリングに出発するための車検を兼ねた簡単な自転車の点検・交通ルールの勉強会を実施しました。



タンデム自転車試乗

●第2部「まちめぐりポタリング」毛馬閘門(けまこうもん)から大川サイクリングロードで快適なポタリング。大阪城で楽しいお弁当タイム。昼食後天守閣を見学したり、大阪城公園でタンデム車に乗ったりした後、赤川鉄橋経由で一路小学校へ。



大阪城天守閣

自転車教室が、子どもたちの育成だけでなく地域のコミュニティ形成の一助になることを期待しております。

孤立・孤独防止調査事業

24時間 見守りセンサーの 試験設置と調査

大阪府下4団地(約200戸)で実施。われわれCMAにとっても、この活動をとおして地域コミュニティ再生に寄与していくきっかけとなれば良いのではないだろうか。



堺市大仙西町住宅での説明会

自転車市民倶楽部

まちめぐりポタリング

2011年6月25日。大阪の街道筋めぐり(走行距離約21km、所要時間約3時間)。



飛田新地・鯛よし百番

大阪市中央区民まつり 自転車の達人コーナー

2011年10月16日。昨年に引き続き、なにわの宮跡で開催された中央区民まつりに参加協力しました。引切りなしに訪れる市民のみなさんにメンテのかたわら「自転車を大切にしましょう」と訴えました。



自転車お手入れコーナー

御堂筋サイクル ピクニック2011・2012

2011年10月22日と2012年4月7日。「南向き一方通行の左端を自転車専用道に」をスローガンに、御堂筋を走ってアピール。



大阪役所南側スタート地点で記念撮影

「琵琶一」サイクリング

2011年11月19日・20日。自転車好きなら一度は経験したい琵琶湖一周。長浜観光と余呉一で、翌日も安曇川～雨の湖北(海津大崎)往復の約70キロ走行。



海津大崎付近

2011・2012 伊勢志摩 サイクルトレイン

2011年2月11日・12日と2012年2月11日・12日。近鉄特急貸切で自転車旅行(大阪サイクリング協会と交流)。



2011年宿泊地・ホテル近鉄アークヴィラ

一般社団法人コミュニティマネジメント協会
〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路2丁目
1-14 日之出第三住宅(ことぶき住宅)105号室
電話:06-7860-4730 FAX:06-7860-4731
<http://www.cma-web.net>

CMA

The Community Management Association

一般社団法人 コミュニティマネジメント協会

コミュニティ活性化の支援・実践パートナー

◎協会の目的

当協会は、多様なコミュニティにおける住民の安全、安心、快適な居住環境の補完を願い、その実現と実践に必要な交流活動・マネジメント活動を支える事業、公益確保に資する多角的な視点や住民参加を始めとする多彩な人材、高度な技術・ノウハウの結集及び調査・研究事業を行うことにより、より良好な持続型コミュニティの推進、発展に寄与することを目的とする。

◎協会の公益事業

- ①コミュニティの再生・再構築における住民の満足度の調査・分析・課題抽出・解決提案事業
- ②コミュニティの再生・再構築に資する地域資源の有益・効率的な活用に関する調査・企画・設計・管理事業
- ③コミュニティの再生・再構築に資するコミュニティ経済・コミュニティエッセート・コミュニティファイナンス等に関する調査研究事業
- ④都市及び地域生活の利便性や環境保護を向上させる各種モビリティの有益な活用策の啓発とその教育、普及に関わる事業
- ⑤限りある地球資源の再活用を促す、コミュニティ内における多様な生活用品のリサイクル、リユースの仕組みづくりとその普及
- ⑥急速化するコミュニティ内の住民の高齢化と片親世帯の増加、所得の格差拡大等コミュニティの要支援世帯に対する配食・飲食事業や見守り等に関わる相互支援事業
- ⑦コミュニティ内の住民における多様な生活上の悩み・トラブル相談会の開催
- ⑧上記各事業に関する情報及びデータの集積、管理、広報、セミナー開催、イベント活動等の企画・運営・発信事業

◎協会概要

■名称
一般社団法人
コミュニティマネジメント協会

■設立
2009年6月5日

■役員
会長 井上 守(代表理事)
副会長 寺川 政司(理事)
事務長 石倉 喜代司(理事)
理事 小山 勝己
監事 酒井 誠

■所在地
〒533-0031
大阪市東淀川区西淡路2-1-14
日之出第3住宅1号棟105号室



自転車教室(2012年8月19日/千里竹見台団地)

◎事業部会

■コミュニティケア事業
①48時間見守システム開発事業部会
～地域コミュニティにおける自殺予防事業

②生活悩みごと相談事業部会
③新しい公共(震災案件)事業部会
～被災地と連携した就業・福祉・子育て支援付住宅ストックBANK事業

④障がい者就労支援事業部会
～障がい者の自立・就労支援事業

■自転車関連事業

①自転車市民倶楽部
～子ども自転車教室・大人のための自転車教室・自転車市民塾・自転車市民工房・自転車市民ホリデー・自転車市民エコ路地市場

②自転車まちづくり研究部会
～「自転車文化タウンづくりの会」に協力

■コミュニティケア再生事業

①ウトロまちづくり支援事業部会
②公営住宅再生研究部会
～余剰地活用検討・ふれあいリビング事業調査他
大阪府高齢者地域ケア推進事業

■コミュニティエステート・ファイナンス関連事業

①コミュニティエステート・ファイナンス研究部会

■自然環境共生事業

①むら・まち協働研究部会
②産直販売事業部会
③食と地域の交流促進対策部会

バス輪行自転車ツーリング企画

つるむde尾道 バス輪行 ツーリズム2012

「海フェスタおのみち」が7月の海の日を中心に開催されました。フェスタへの協賛とさまざまなふれあいを意図した「つるむde尾道」もこれにあわせて、7月14～16日の2泊3日で実施いたしました。1日目は尾道着後、平谷尾道市長への表敬訪問と尾道空き家再生プロジェクト他の散策の2班に分かれて、さまざまな「つるむde」が実現しました。2日目はしまなみ海道の尾道～大三島間のサイクリング(バスツアー)です。生口島・瀬戸田町の平山郁夫美術館では平山館長直接のご説明を得ることができました。伊東豊雄建築ミュージアムを訪れ、再建されたシルバーハットと瀬戸内海を含めたゆったりとした景観との対話に浸ることができました。3日目はしまなみ海道の大三島～今治間です。今治市に入ってからしまなみ海道はさらに雄大な景観に変化し、昨日平山美術館で鑑賞した来島海峡大橋の実物を前に、しまなみ海道完走の感慨に浸られた方も多かったと思います。



今治城内、藤堂高虎銅像前



尾道市長を表敬訪問したCMAメンバー

バス輪行自転車ツーリング企画

鳥取バス輪行 ツーリズム

2010年6月26・27日。上中級・Aチームと初級・Bチームの2チーム編成で、21～77歳までの多彩な年齢層から構成される22名の参加をみました。1日目は戸倉峠～若桜のまちめぐり、フルーツ園見学、鳥取砂丘での温泉入浴と盛りだくさんのメニューでした。2日目は白兔海岸経由で日本海を全貌できる魚見台まで自転車走行、その後Aは自転車・Bはバス移動により倉吉経由で最終地・関金温泉へ。



若桜町ポタリング

西鳥取〈むら・まち交流〉 エコ輪行ツーリズム

2010年12月4日・5日。初日は智頭街道の3つの宿場町、2日目は海寄りの旧道を縫うように、自転車にしかできないポタリングの旅を満喫しました。宿泊は「なぎ農楽校」の宿舎である、元町長宅の古民家。無農薬栽培の里芋や大根などの収穫体験もでき、農楽校で仕込んだ柚子味噌で、農家のお母さんの手作りこんにやくに舌鼓。境港の水木しげるロードでは鬼太郎の“妖怪的まちおこし”に触れながら無事終了。



宿場町・平福ポタリング

建築・住宅見学会

コーポラティブハウス 『える』見学会

2010年8月22日。近鉄大阪線八尾駅からタクシーで10分。西郡(にしごおり)神社の近く、交番と郵便局にはさまれたL形の敷地に4軒の家。最近の戸建て事情は、都市近郊まで狭小敷地に3階建てという現実。それに比べてゆとりある計画が際立ちます。シンボルツリーを中心に2階建て3戸に平屋建てが1戸。5世帯で4軒、どの家にも「ちよこっとコミュニケーション」の縁側が思い思いの趣向で設けられています。



ちよこっとコミュニケーション

有料老人ホーム スーパーコート猪名寺

2011年4月16日。サラリーマン・リタイヤー層をターゲットにした住宅型有料老人ホーム(103室)。保証金30万円・賃料15万円程度(食事つき)のリーズナブルな費用で利用できる。温泉浴室、充実した食事、スタッフのホスピタリティ他、ホテルを母体とする運営会社のノウハウの集積したスーパーコート・シリーズのモデル施設である。運営会社:株式会社シティー・エステート(CMA賛助会員)



エントランス

セミナー・産直販売会

CMA新春セミナー 新春ことぶき市

2011年1月15日。新春セミナーのメイン企画で、初めて見るキューバの都市状況の報告とたくさんのスライドが好評でした。会場の一角では、「バス輪行ツーリズム」他に関連して培われてきた産地直送の新鮮野菜他のテスト販売が「新春ことぶき市」として併設され、好評を得ました。寿住宅の皆様からも「産直販売会」「地域の惣菜販売」他の期待も厚く、今後のCMA活動の一つにつながるテスト販売でした。



セミナー後の懇親会

東日本大震災への 取り組みと今後

2011年5月14日、第3回CMA総会メイン企画。講師:大阪市立大学大学院人間行動学専攻、菅野拓さん。テーマ:①被災者支援に関わる経緯②被災地の状況。③今まで実施してきたこと。④当面実施すること。1.物資補給、2.孤立避難所へのボランティアスタッフ派遣、3.現地の借上住宅・応急仮設住宅での人的サポート、4.避難民受け入れ先での人的サポート。⑤今後予想されること。⑥支援に当たってほしいこと。



総会後の震災報告会